

令和7年度 パーツネット北九州

第2回 自動車産業セミナーのご案内

カーボンニュートラルや電動化の潮流など、自動車業界は100年に一度の大変革期を迎えています。こうした時代の中で勝ち抜くため、今、サプライヤーが求められることや備えるべきことなどについて、先進サプライヤーがそれぞれの立場から、具体的な提案や取組事例等を紹介することで、参加企業様が電動化等に向けた方策等を考える契機とすることを目的に開催します。

開催日時

令和8年

1月29日(木) 15:00～18:10

会場

リーガロイヤルホテル小倉 3階 エンパイヤルーム
(北九州市小倉北区浅野2丁目14-2)

定員

100名

※先着順、応募多数の場合参加をお断りすることもあります。

参加費用

無料

※但し、交流会参加者は3,000円/人。当日お支払い。軽食・アルコール類あり

対象者

自動車関連企業及び自動車産業への参入を目指す企業等

講師

講演1 (15:00～16:00)

大変革の時代の中で、今、サプライヤーが求められること
～モノづくりニッポンの未来とは～

講師：(株)伊藤製作所 代表取締役会長 伊藤 澄夫氏

講演2 (16:00～16:45)

大変革の時代の中で、今、サプライヤーが備えるべきこと
～日本品質奨励賞（TQM奨励賞）への挑戦を通して～

講師：松本工業(株) 代表取締役社長 館下 繁仁氏

その他報告 (16:45～17:00)

※終了後に同ホテル内にて交流会を予定 (17:10～18:10)

参加方法

下記申込フォームURLまたはパーツネット北九州webからお申込み下さい。

<https://forms.gle/vqQkrWVK5Vf8xvc86>

【問い合わせ】

【パーツネット北九州事務局】(公財)北九州産業学術推進機構
片山、富田 TEL:695-3685 mail: f-cara@ksrp.or.jp



令和7年度 パーツネット北九州 第2回 自動車産業セミナーのご案内

講師紹介

講演 1

「大変革の時代の中で、今、サプライヤーが求められること
～モノづくりニッポンの未来とは～」

株式会社伊藤製作所 代表取締役会長 伊藤 澄夫氏

株式会社伊藤製作所は、1945年に四日市市で漁網機械部品の製造会社として創業。現在は、自動車関連へと事業展開し、順送り金型の設計製作からプレス量産加工まで一貫して行っている。2代目として事業転換を成功させ、同社発展の礎を築いた伊藤会長から、積極的な設備投資や海外進出、「段取り替えレス」という独自の生産戦略、社員を大切にする親父力経営など、モノづくりの繁栄に向けた熱い思いをご講演いただきます。

講演 2

「大変革の時代の中で、今、サプライヤーが備えるべきこと
～日本品質奨励賞（TQM奨励賞）への挑戦を通して～」

松本工業株式会社 代表取締役社長 館下 繁仁氏

松本工業株式会社は、1966年に創業。現在、シートフレームやヘッドレストなどの自動車部品製造を中心とした事業を展開している。自動車業界を取り巻く環境が大きく変化する中で、持続的成長を図るため、社内でTQM（総合的品質管理）活動を展開し、この度、北九州市の企業では初となる日本品質奨励賞を見事授賞した。活動を主導した3代目の館下社長から、TQMによる企業基盤強化を通じた同社の経営戦略等についてご講演いただきます。

TQM(総合的品質管理活動「Total Quality Management」)とは
顧客が満足する品質の商品やサービスを、適切な価格で適時に提供するための取り組みです。
方針管理や日常管理、改善活動などを全社で確実に実践することで、品質改善や経営改善を図ることができます。

※終了後に同ホテル内3F隣エンパイヤルーム②にて交流会を予定（17:10～18:10）
しております。ご講演いただく講師の方々にもご参加いただく予定となっております。
ぜひ、奮ってご参加ください。

【問い合わせ】

〔パーツネット北九州事務局〕（公財）北九州産業学術推進機構
片山、富田 TEL:695-3685 mail : f-cara@ksrp.or.jp